

令和4年度早川自治会連合会



連合自治会の新年度メンバーです。※まちづくり委員会での役職は、P.4 参照

※前列右より脇 昌丈 会長(木地挽)、青木 太成 副会長(みなと)

※後列左より青木 勝 会計(西組)、鈴木 茂 監事(中組)、鈴木 重孝(東組副会長)

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より自治会活動にご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

私こと、青木祐伸前会長の後を受けて早川地区自治会連合会長に就任いたしました。

SDGsの17の目標の一つに「住み続けられるまちづくりを」が掲げられています。幸いにも早川は自然環境や住環境といった面では整っておりますが、さらに「安心で安全な住みよい街」、「早川区民相互の親睦」も大切です。早川区民の皆様が防災訓練に参加するなどして災害に対する正しい知識を身に付けることや、区民体育祭やお祭りや清掃活動といったコミュニティ活動や地域活動に率先して参加し、地域を盛り上げることが大切です。

ウィズコロナで「魅力あるまちづくり」を目指して、努力してまいりますので、前任者と同様に早川区民の皆様、各種団体の皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

早川自治会連合会会長

早川地区まちづくり委員会委員長

脇 昌丈

まちづくり委員会 退任者ごあいさつ

試練を乗り越えて

私は、嘗て民生委員、社協役員を始め公民館、子ども会等々の役員として携わって来ました。特に令和3年は、過去20年超に及ぶボランティア活動に匹敵する試練の1年でした。この年は、未だコロナ禍が終息しない中、前任の自治会連合会長（兼まちづくり委員長）が同年2月に急逝され繋ぎ役を私が引受けて更に9月末に弟が死去と公私共に大変な年でした。そんな中で私自身は今年2月に75歳。日常生活面で何かと心身のアンバランスを感じる昨今。ひと様に迷惑をかけないまま、この節目の年を潮時に自治会長等の重責を辞する決意をした次第です。今後は、終活も視野に入れて第一に健康管理、次に荒廃した農地の復旧、そして趣味の再興を目指して余生を送りたいものです。

長きに亘る活動を通して多くの方々からのご支援や良き友との出会いがあつて価値観、人生観の幅が広がったことが今の自分があると「感謝している」今日この頃です。

最後に、まちづくりの委員会委員長の脇さん、事務局員の篠島さんとは良き友、仲間内の付き合いをまた、後任の役員各位から活動のアドバイスとして支援を頂き「ありがとう」「ごさいました。感謝感謝です。

早川自治会連合会前会長
早川地区まちづくり委員会前委員長

青木 祐伸

こんにちは。市地域政策課で早川地区まちづくりの委員会を担当していた田村と言います。4年半の短い間でしたが、まちづくり委員会の活動に関わらせてもらいました。役員、委員の皆様には、本当にお世話になりました。早川地区の地域活動は、市内の中でも先進的な取り組みが多くあり、他の地域の皆さんに早川地区の取り組みを紹介すると、「へえー、私たちも真似しちゃおう」とおっしゃる方が多かったことが印象的です。そんな早川地区の地域活動に関われたことは、私にとって幸運でした。今後は、この経験を糧に、新しい場所で精進してまいりたいと思っています。

前地域政策課（早川地区担当）田村 寧子



お疲れさまでした!!

退任にあたり

この度、早川地区まちづくり委員会、防災分科会、木地挽回防災リーダーをそれぞれ退任することになりました。東日本大震災を目の当たりにして何かしなければと思い、その年に防災リーダーを拝命してから11年が経ちました。同時に早川まちづくり委員会にも参画し、周囲の皆さまに支えられながら何とかここまでやって来られました。長い間本当にお世話になりました。今後は防災経験のある一住民として早川の防災活動に協力していきたいと思えます。

日本は自然災害の多い国です。地震のみならず、特に近年は異常気象とも言わべき大規模な水害や土砂災害が各地を襲っています。災害から身を守るには反射的に防災行動をとれるよう、防災訓練などに積極的に参加して、自分の意識を高めておくことが大切です。自分や家族を守るためにぜひ防災訓練に参加しましょう！

木地挽回自治会前防災リーダー
早川地区まちづくり委員会前副委員長
前防災分科会長 小倉 一己

↑※右より青木祐伸さん、田村寧子さん、
小倉一己さん

4月24日（日）紀伊神社例大祭が行われました。



※今回、木地挽と中組は山車を出して紀上會は、神輿を展示しました。
←中組の山車です。

木地挽の山車です。→



今回、紀伊神社例大祭が規模縮小ながらも3年振りに挙行されました。ギリギリまで運行の最終決定が出ず各自治会では、神社から依頼された「お旅所」の準備にとまどいました。当日は、生憎の雨模様の天気予報でしたが木地挽自治会は、山車の展示を行い中組自治会では、山車を出して地区内だけですが山車を曳きました。また、紀上會は神輿を出して西湖老人ホームまで回りました。来年こそは、紀伊神社の本神輿と各地区5台の山車と紀上會の神輿が早川駅前に勢揃いすることを期待しています。

地域交流分科会長：富樫栄広

令和4年度早川地区まちづくり委員会・役員名簿

役 職	氏 名	団 体 名 ・ 役 職 名
委員長	脇 昌丈	早川自治会連合会会長・木地挽自治会長
副委員長	青木 太成	同上副会長・みなと自治会長
副委員長／監事	相原 淳男	早川地区社協会長・健康福祉分科会所属
監事	青木 勝	早川自治会連合会会計・西組自治会長
理事	大津 俊一	東組自治会長
会計	鈴木 茂	早川自治会連合会監事・中組自治会長
防災分科会長	浦井 仁	東組自治会防災リーダー・第4分団OB
地域交流分科会長・広報分科会長	富樫 栄広	早川育成会顧問・早川体育振興会（委員）
交通安全・防犯分科会長	土谷 隆之	早川育成会会長・青少年補導員
健康福祉分科会長	本田 耕士	民生委員児童委員協議会会長

※事務局（篠島 民一）

※今年1年、このメンバー及び各分科会委員を中心に活動して参りますので宜しくお願いします。

3月27日（日）駅前花壇に花を植えました。



前回、有志にて駅前清掃を行いました。折角の花壇が雑草だらけになって来ましたので再び有志にて花を植えました。駅前が少し明るくなりました。予算の都合で花壇一杯には出来ませんでしたが、継続して駅前の美化活動に励んで行きたいと思っております。

地域交流分科会長：富樫栄広

編集後記

コロナ禍の中、紀伊神社祭典が挙行されました。この流れで各種事業がWith コロナの中、工夫して開催出来ることを期待しています。事業あつての広報紙ですので地域の皆様に沢山の事業の報告が出来ることを信じています。

広報分科会長：富樫栄広